翔

专规

第235号

◆青年部ニュース◆ 発行 北大阪商工会議所 青年部 提言委員会

http://kitaosaka-yeg.jp/

「北大阪YEG中期ビジョンとは?」

最近、北大阪YEGでもよく耳にする中期ビジョン。実はこの中期ビジョンと我々提言委員会が行う 提言活動は非常~に関係が深いので今回はこの中期ビジョンをご紹介いたします!(資料は12/14郷創 塾にて北角会長の講演時に用いていた資料を引用)まずはその中期ビジョンそのものを注釈付きでご覧くだ さい。

この検証とは平成29年度の 事業検証委員会にて行われ た事業検証ですね その検証結果をもとに、 組織として何が重要か、 必要かを考え平成30年 度に中期ビジョンを策定 そしてビジョンをもとに、商工 会議所の本来の役割である政策 提言を行う為の一助となるべく YEGで提言活動をスタート!! そもそも中期ビジョンとは、組織の将来あるべき姿を明文化したものを言います。 つまり今回の中期ビジョンとは2022年に向けてのビジョンですね。

検証なくしてビジョンなし ビジョンなくして提言なし 提言なくして成長なし

北大阪商工会議所青年部 中期ビジョン(2018-2022)

MISSION

そして長期ビジョンである北大阪 YEG宣言からさらに、現切・本会中 の丈に応じた実現可能なもの・本会中 期ビジョンと矛盾しない事をポイン トに策定されたのがこの中期ビ ジョン!

我々は、北大阪商工会議所活動の一翼を担い \\\\ ✓ー、地域経済発展の支えとなる ✓ー、商工会議所会員の拡大を行う

- ✓ー、未来へ向けての人材育成を行う
 ✓ー、戦略的かつ継続的な組織作りを行う
 ✓ー、未来へ向けての政策提言を行う
- 平成29年の創立35周年式典 にて、リニューアルされ発 表した北大阪YEG宣言。これは いわば長期ビジョンという 事なんですね。

VISION Challenge 北大阪 2022 ~Beyond Borders Become The CORE~ 北大阪YEGは超えていく

- 我々北大阪YEGは、「活力あふれ、行動する北大阪商工会議所」活動の一翼を<u>名実ともに中核的立場で担う</u>ことを目指す。 - 我々北大阪YEGは、全国に先駆けて、部会ほか本会活力の組織活性化の原動力となり、組織を維持推進し、拡大刷新し続
- ─ 我々北大阪YEGは、会員企業の期待を超え、本会・部会の壁を超え、地域・団体の壁を超え、時代を超えて求められ続ける、質量ともに多様性と厚みのある、名実ともに地域最強の企業家集団〈YEG (Young Entrepreneurs Group) 〉となることを目指す。

Core VALUE

The 北大阪 Way ~良き伝統と精神の継承・新たなる北大阪イズムの創造へ向かって~

勇往邁進

愉快活発

4学

車携 価値創

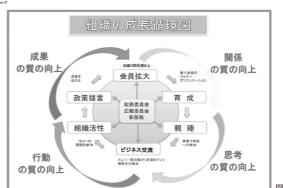
35年以上もの歴史ある北大阪YEGにおいて、歴代会長の発する言動こそ、組織としての歴史を感じ、また継承していくべきものなんじゃないか。その上でよりよい組織を作って行きましょう!という気持ちが込められていますね。

なぜ中期ビジョンを作るのか。

大きな理由の一つとして、歴代の会員拡大委員会をはじめ、既存メンバーの皆様のおかげで会員増加率200%超え(H29年当時)をし、全国有数の大規模単会へと成長を遂げた事が挙げられます。全国有数の会員数を誇る北大阪だからこそ、ZKK(全国会長研修会)の誘致に動き出せたり、多数の声をもとに提言活動を行ったりする事が出来るようになってきました。「大きな組織となった以上、目標を掲げて北大阪YEGメンバーが一丸となって進んでいける指針を作ろう!」という事で、平成29年度の事業検証結果(図2)を以て、北大阪商工会議所のさらなる成長エンジンとなるべく中期ビジョンが策定される運びとなったのです。

事業検証活動ならびにビジョン策定経緯の総括

2017年度における事業検証活動を通じての<u>最も大きな発見</u>、それは我が単会が抱える様々な課題と対策、これらはすべて個別単独的に存在しているのではなく、<u>組織内の機能連環、すなわち一連の螺旋的成長循環のなかでとらえる必要がある</u>ということである。この<u>循環概念をもとに、北大阪YEGにとって今後必要な成長</u>戦略を議論した。



ビジョンから政策提言へ!

| 本学校証がらビジョン策定・提言活動へ
| 事業検証からビジョン策定・提言活動へ
| 事業検証がらビジョン策定・提言活動へ
| 全国会長研修会
| ビジュン第第2年のである。 | 全国会長研修会
| ビジュン第第2年のである。 | 第2年のである。 | 第2年のである。 | 第2年のである。 | 第2年のでは、第2年

「事業検証」→「ビジョン策定」ときて、次は「政策提言」です。商工会議所は本来政策提言を行う機関である事から、その商工会議所の一部会である我々YEGもその一助として提言活動を行おう!といった流れが現在にあたります。今年度の8月度例会(風会議)にて基調講演をしていただいた渋澤健氏の講演にて、新たな価値を創出するためには二者択一という思考にとどまらず、思考の枠を超え様々な視点を組み合わせる「と」の力が大事であると説かれました。(北大阪YEGホームページ北角会長のコラムより抜粋)

とあったように、提言活動は枠を超えて大きな 可能性のもと行っていきたいと思います。その為 には是非皆様の声を聴かせてください。

以上、中期ビジョンを軸にその経緯と、中期ビジョンを策定して提言活動に繋がる流れをご覧いただきました!ありがとうございました。

次回からは2か月に亘って、今年度委員長の皆 さんに今年度を振り返っていただく予定です!



2019年12/14 日本YEG主催による政策提言について理解を深める勉強会「郷創塾」が今年度も開催され、北角会長が講師として登壇。政策提言とビジョンの関係性を講演いたしました。

